

咽頭結膜熱（プール熱）

高熱、目の充血、咽頭炎、滲出性扁桃炎が特徴で、症状が治っても2日間出席停止しなければいけない病気です。

原因

咽頭結膜熱はアデノウイルス3型が主な原因です。

アデノウイルスには51種類の型があり色々な疾患の原因となります。血清型によって色々な病気の原因になります。咽頭炎、扁桃炎は1~5, 7, 14, 21型、胃腸炎は40, 41型、結膜炎は8, 19, 37型、出血性膀胱炎は11型、などです。

潜伏期は2~14日で飛沫感染、接触感染します。名前の通り消毒が不十分なプールの水で感染することもあります。

症状

5日前後続く高熱、滲出性扁桃炎、結膜炎が特徴です。頸部や耳の後ろのリンパ節が腫れることもあります。鼻水は出ますが、咳は軽度です。腹痛や下痢をすることもあります。

診断、治療

当院では迅速キットを使った抗原検査をしています。

アデノウイルスには治療薬がなく、対症療法が中心となります。高熱が続くので心配になってしまうかもしれませんが、水分がしっかりとれるようであれば問題ないと思われます

。

出席停止

主要症状がなくなった後も2日間は出席停止です。